

〔様式1〕 平成17年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成17年4月28日		記入者	内線	3297
部 名	土木部	課 名	道路補修課	課長名	小池富美雄
事務事業名	緊急な道路の維持補修				
予算上の事務事業名	道路緊急維持補修（道路補修課分）				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		32210		
基本目標	「躍動し 魅力あふれる交流拠点都市」をめざして				
政 策 名	第2章 質の高い都市基盤の整備を進めます				
基本施策名	第2節 安全でゆとりある道路の整備				事業開始年度
施 策 名	第1施策 人にやさしいみちづくり				昭和63年以前 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等	道路法42条				
3 個別計画の概要	概要				
計画名					
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分	維持・管理・補修		▼		
5 事業概要	(1) 事業の目的（何のために行うのかまたはもたらしたい成果）				
	交通の安全を確保するため、道路の破損箇所の修繕を行う。				(2) 対象（誰、何）
					本庁、橋本、大野北、大沢、田名、上溝、麻溝各出張所管内の相模原市道
	(3) 平成16年度事業の内容（活動）・・・いつ、どのような方法で実施した内容（活動）なのか。				
	道路陥没、防護柵、カーブミラー等の修繕 77件				
6 関連・類似事業や他市の状況					
7 事業費の推移	〔単位：千円〕				
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業費	22,740	21,774	25,160	20,000	20,000
一般財源	22,740	21,774	25,160	20,000	20,000
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	6,712	6,408	6,456	6,456	6,456
事業コスト合計(a)	29,452	28,182	31,616	26,456	26,456
8 事業効率・・・（複数の事業で構成されている場合は、その中の主たる事業）	主たる事業名				
	道路緊急維持補修			対象名称 (単位)	修繕件数
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業コスト(主たる事業)	29,452	28,182	31,616	26,456	26,456
対象数	66	68	77	65	65
単位あたり経費(円)	446,242	414,441	410,597	407,015	407,015
前年度比		0.93	0.99	0.99	1.00

9 活動指標・・・実施した内容（活動）の数値化					
指標名 (単位)	要望処理率	指標式と指標の説明	要望処理件数 / 要望受付件数		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)
実績	100.0	100.0	100.0		
目標	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
目標達成度	1.00	1.00	1.00		
10 成果指標・・・対象と意図の達成度を表す指標					
指標名 (単位)	作業実施率	指標式と指標の説明	作業箇所数 / 予定箇所数		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)
実績	100.0	100.0	100.0		
目標	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
目標達成度	100.0	100.0	100.0		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A:妥当である・B:妥当性に課題がある・C:妥当でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	法令等により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	法令等に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A:有効である・B:有効性を高める余地がある・C:有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input type="checkbox"/>	事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [効率が良い・B:効率性を高める余地がある・C:効率が悪い]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]					
無	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価					
(1) 自動判定結果					
	[]	良好な状態を維持する事業			
	[]	概ね良好な状況である事業			
	[]	見直しを行う必要がある事業			
	[]	抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業			
(2) 担当課の課長による評価(今後の方向性)			(3) 課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実		交通の安全の確保のため、必要不可欠の事業である。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持			
	<input type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価(今後の方向性)			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持			
	<input type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			